

事業名 **埋蔵文化財発掘調査事業**

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	ふるさと意識の醸成と地域文化の創造	基本事業	文化・歴史遺産の保存と継承
----	--------------------	----	-------------------	------	---------------

部名	教育部	事業開始年度	昭和45年度	区分1	継続	実施計画事業認定	非対象
課名	郷土資料館	事業終了年度	-年度	区分2	単独		

事務事業の目的と成果	
対象	埋蔵文化財包蔵地(遺跡)
意図	埋蔵文化財を適切に保護、保存する。
手段	1.埋蔵文化財包蔵地管理システムの運用及び詳細分布調査等の実施により、資料を整備・公開し、周知の徹底を図る。 2.埋蔵文化財包蔵地の現状保存が困難な各種土木工事等に伴い発掘調査等の措置を講じ、記録保存を行う。 3.各種土木工事等に伴う発掘調査費は原則として事業者が負担する。なお、詳細分布調査事業及び土木工事等に伴う発掘調査において事業者の費用負担が困難な事業にあつては国・道費の補助を受け、事業を実施する。

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	埋蔵文化財包蔵地	カ所	142	142	142	142	
対象指標2							
活動指標1	所在確認調査 試掘調査実施件数	件	1	1	5	3	
活動指標2	発掘調査実施件数	件	1	0	0	0	
成果指標1	埋蔵文化財保護件数	件	7	4	5	3	
成果指標2							
単位コスト指標							
事業費計(A)		千円	8,140	259	524	524	0
正職員人件費(B)		千円	8,358	2,489	4,164	2,444	0
総事業費(A)+ (B)		千円	16,498	2,748	4,688	2,968	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案(2月時点)	

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ23年度実施する事業
 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性(コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性(成果)	向上			
	維持			
	放低下			